

高等学校 令和6年度 教科 社会 科目 政治経済

教科：社会 科目：政治経済 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 組～組
 教科担当者：（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）
 使用教科書：（政治・経済 第一学習者）

教科 社会 の目標：
【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 政治経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	合意形成や社会参画に向け、国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題について考察し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想したり、社会の在り方などについて構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断したり、表現したりしている。	よりよい社会の実現のために、民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	希少性やトレードオフなど経済活動の基本原則について理解する。	経済活動の意義	【知識】希少性やトレードオフなど経済活動の基本原則について理解している	○			8
	資本主義経済と社会主義経済の成立と発展について理解し、諸課題を追究し主体的に解決しようとする。	資本主義経済の発展と変容。アダム・スミスの「見えざる手」とはどのようなことを意味しているか理解します。	【思考】資本主義経済と社会主義経済の成立と発展について理解し、【態度】諸課題を追究し主体的に解決しようとしている。		○	○	8
	家計および企業の経済活動や、各経済主体の相互関係について理解する。	経済主体と経済の循環。家計、企業、政府が行う経済活動について理解します。	【知識】家計および企業の経済活動や、各経済主体の相互関係について理解している。	○			8
	企業の活動や、株式会社の特徴について理解し、現代における課題を主体的に追究し解決しようとしている。	生産のしくみと企業。日本における株式保有比率が変化してきた理由について理解します。	【思考】企業の活動や、株式会社の特徴について理解し、【態度】現代における課題を主体的に追究している。		○	○	8
2 学期	需要曲線と供給曲線による価格の決定について理解する。	市場経済の機能と限界。市場における価格の役割や、独占禁止法による規制の必要性について理解します。	【知識・思考】需要曲線と供給曲線による価格の決定について理解し、自らの言葉で法規制の必要性を説明できる。	○	○		8
	なぜ物価変動によって得をする場合と損をする場合があるのか理解し、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	国民所得と経済成長。経済活動の規模や変化をとらえる指標や、景気変動のしくみについて理解します。	【思考】なぜ物価変動によって得をする場合と損をする場合があるのか理解し、【態度】現代の諸課題を追究している。		○	○	8
3							

学期

合計
48